

まち歩きマップ 4

あなたの笑顔にであいたい 木喰仏と屏風岩めぐり

ルートガイド

⑤道の駅いながわ



270m
4分



①天乳寺



600m
9分

②相撲力士の碑



200m
3分

③屏風岩



50m
1分

④大江丸の句碑



520m
8分

⑤東光寺



900m
13分

⑥道の駅いながわ



コース周遊
2.6km
1時間30分



至 多田銀銅山



猪名川町マスコットキャラクター
いなぼう



木喰仏

木喰仏と屏風岩めぐり コースの見どころ



『木喰仏』とは、江戸時代の遊行僧、木喰明満上人が彫り残した仏像のことです。木喰上人は、22歳で出家し、56歳の時に日本廻国の旅に出ました。60歳を過ぎた頃から仏像を彫り始め、93歳でこの世を去るまで、全国各地に千体以上の仏像を残しています。現在の猪名川町には90歳の時に訪れ、「微笑仏」と呼ばれる最晩年の円熟した作品を仏像を残しています。



⑤⑥ 道の駅いながわ Tel072-767-8600 定休日：水曜日

施設全体の建物は、お天気をモチーフにしています。屋根にご注目下さい。トイレ→傘（雨）、お土産物や特産品が買える「地域農業情報センター」→虹、猪名川町名物の十割そばを食べたり、そば打ち体験ができる「そばの館」→風、地元の野菜を直売している「農産物販売センター」→太陽、この4つの建物は雲のアーケードによって結ばれています。

毎週 土・日・祝日の午前10時～午後3時は「地域農業情報センター」で、猪名川町観光ボランティアガイドが町内のおすすめスポットをご案内しています。

①天乳寺 Tel072-768-0434 (1日以上前に要事前予約) 拝観料300円

准胝観音を安置し、昔はお乳がよく出る観音様として、信仰をあつめました。木喰上人が彫られた、「自刻像」「得大勢至大菩薩立像」「聖観世音大菩薩立像」の3体の木喰仏が残されています。自刻像の髭や足の爪の墨は寺子屋の子どものイタズラだと言われています。

また、2体の菩薩像は、一本の松の木を縦割にして彫られており、背中合わせにすると、ぴったりとくっつきます。



②相撲力士の碑

古くから武道、農耕儀礼、神事として行われていた相撲は、江戸時代後期、体力づくりや娯楽として、猪名川町域でも盛んに行われました。町内には活躍した力士の碑が全部で22基あり、ここには、嘉永2年(1849)に門弟によって建てられた神楽山勇蔵の碑を見ることができます。



③屏風岩・④大江丸の句碑

「摂津名所図絵」にも紹介された北摂第一の名勝「屏風岩」は、高さ30m、幅100mにも広がる岩壁が屏風を立てたように連なっています。春は桜、夏は蛍、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々に自然の豊かな姿を見せてくれます。また、里道脇には、寛政9年(1797)に大坂の俳人 大江丸が屏風岩の新緑を見て詠んだ句碑『若葉まで 百年ののち ここに来む』があります。



⑤東光寺 Tel072-766-0831 (要事前予約) 拝観料300円

源頼光が大江山の鬼退治の際、戦勝祈願をしたと伝わる薬師如来が安置されています。東光寺の境内には、木喰上人が生きた樫の巨木に彫られた立木子安観音が目に入ります。明治時代に雷が落ち上部が枯れたため覆屋に収められています。

また、薬師堂には、「自刻像」「十王像」「葬頭河婆坐像」「白鬼」など13体の木喰仏が並んでいます。